

2012 年度ジャーナリズム史特講 春期指定 リーディングアサイメント

1. 小野秀雄『日本新聞発達史』/『新聞原論』
2. 田中 浩『近代日本のジャーナリスト』(御茶の水書房、1987年)
3. 『三代言論人集』全8巻(時事通信社、1962-63年)
4. 『五十人の新聞人』(電通、1955年)
5. 山本武利『近代日本の読者層』(法政大学出版局、1981年)
6. 山本武利『新聞記者の誕生』(新曜社、1990年)
7. 佐々木 隆『メディアと権力』
8. 佐藤卓己『現代メディア史』以外の著作 2冊以上 →事前相談のこと
9. 津金澤聰廣『現代日本メディア史の研究』『近代日本のメディア・イベント』
『戦時期日本のメディア・イベント』
10. 有山輝雄『占領期メディア史研究』『近代日本ジャーナリズムの構造』(東京出版、1995年)
11. 春原昭彦『新聞経営の先人』
12. 『女性記者—新聞に生きた女たち』
『女のくせに—草分けの女性記者』(文化出版局、1985年)
岡満男『婦人雑誌ジャーナリズム』(現代ジャーナリズム出版会、1981年)
『この百年の女たち—ジャーナリズム女性史』(新潮選書、1983年)
13. 新井直之『戦後ジャーナリズムの断片』(双柿社、1984年)
14. 松本三之介・山室信一『言論とメディア』(日本近代思想体系11、岩波書店、1990年)
15. 講座 『現代ジャーナリズム』(時事)全巻
16. 講座 『マス・コミュニケーション』(研究社)全巻
17. 講座 『現代のジャーナリズムとメディア』ミネルヴァ書房 全巻
18. 講座『総合ジャーナリズム研究』(内外社) 全巻
18. D. クローリーほか『歴史のなかのコミュニケーション』
19. 柳澤伸司『新聞教育の原点』(世界思想社、2010)
20. 小林恭子『英国メディア史』(中公選書、2011)

○日本新聞協会『別冊新聞研究 聴き取りでつづる新聞史』No.1~34

○『コミュニケーション研究』(上智大学)1~42号